This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

(9) 日本国特許庁 (JP)

⑩特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭55-54825

(1) Int. Cl.³
A 01 G 9/00
1/00

識別記号

庁内整理番号 6457-2B 6852-2B ❸公開 昭和55年(1980)4月22日

発明の数 3 審査請求 未請求

(全 4 頁)

ᡚ植物の育成方法及び装置

②特 願 昭53-125169

20出

願 昭53(1978)10月13日

@発 明 者 鈴木洋介

所沢市北中205の22

加出 願 人 株式会社潤工社

東京都世田谷区豪徳寺1丁目42

番1号

個代 理 人 弁理士 福田勧

-

1. 编剪の名称

値物の背成方法及び装置

2.疫肝 請求の範囲

(川盛の全部火は一部を、通気性で且つ酸水圧の 選続気化性多化質体で 構成した容体の内側に 他之土を収容し、容体の外側に水を作用させる ことにより水を水蒸気の形態で容体内の 他之土 を吸らせる、ことを特徴とする 機物の 育成方法。 (2) 連続気化性多れ質体としてボリテトラフロロエチレンの延伸多れ質体を用いた特許請求の 配出無(1) 項此或の後物の 育成方法。

③強い金雄又は一端を、通気性で且つ緩水性 い速減気扎住多孔質体で解放した極え土収容用 内容器と、その内容器と水とを収容する非確水 住の外容器とからなる、極初の育成緩緩。

(4)壁の金部久は一部を、順気性で且つ数水性 の連転気丸性多丸質体で構成した個え土収容用 内容器と、壁の全部又は一部が、通気性で且つ 域水性の連編気化性多化質水で構成され。上む 内容器と水とを収容する外容器とからなる。値 物の育成設備。

(i) 悬线気扎住多孔質体がポリテトラフロロエチレンの転伸多孔質体である特許確果の範囲系(3) 項欠は再(4) 項記載の植物の育成鉄画。

3.発明の辞組な説明

本効明は、推勧の育成方法及び設置に関する。 従来の推勧育成争政として。

- a. 坦面栽培は、肥料が土中に広く使遺仏散した り促出してその損失が大きい。
- b. 健木評等を確に収容しての栽培は根腐れを防止するために一致に容益の底に水波されが形成されるので保水性が無く。例えば2日に一度以上や比較的機器に水補給をする必要がある。 父水福給のたびに水抜きれか 5 水とともに肥料分も改出する。
- c. 個本郵券を強い下端を水にひたして水の 神秘 頻度を減らす方法は、候解れを生じさせる原 以となる。

特別 昭55-54825(2)

4. 値木飾等容益の下部を地面に進めて水の補給 数度を認らす万法は、作業が大変であるし、 久肥料の改換失はまねがれない。

4

6. 水水形は、水を発動させるか、収は例えばる 日に一成以上の頻度で水を交換しないと模構 れを生じさせる原因となる。

本治明は、上配に触みて(1)水の強動類異を例えば7日以上に一度という程度に減少させることができ、②型科の損失がない。③限編れを生じさせない。等の特長を有するユニークな植物育成方法及び経過を提供することを目的とするもので、幾の全部文は一部を、過気性で且つ解水性の選級気化性多孔質体で移成したを作用さればに惟え土を収谷し、母体の外側に水を作用させることにより水を水底気の形態で母体の多孔質と対しな外側から内側へ促進させるようにしたものである。

國双性で且つ対水性の連続気扎性多孔異体としては、対えはポリエステル・ポリエテレン・ボリケトラフロロエテレン等線水性の個額を集

- 3 -

上記PTPEの転伸多孔質体の誘動性は転伸方向、転伸倍率、単位時間当りの伸發比率、緩伸 過度、悪セットまたは誘成操作を変化させるこ とにより下配のような広い範囲にわたって所選 に調節することが出来る。

31.4 4 0 ~ 9 5 9 . 東大孔径 U·1 ~ 15 pm , 哲庭 U·15 ~ 1 8/cm³ , ガーレー・ナンバー U·1 ~ 1 0 0 ゆ , エタノールパルプポイント 材にしてこれを例えば将開始52-32976 号公報・再公昭51-18991号公職に配献 の方法等その個定来公別の通宜の方法でホーラ ス構造体とした各種の退略使致れ姓多れ関係(気れ程例えばい1~100 PB 機定) 如有効に利 用出来る。又較水性の倒脂被離を業材にした属 密度のフェルト体。布及ども利用出来る。

なかでも特公的51-18991 対公報に配 載の方法で製造されるボリテトラフロロエテレン(以下PTPBと昭記する)契の連縁気孔性多 北質はは本発明の実施に個めて有効なものとし て破異される。

一心その要法の数型を述べると。PTFB 初末 と版状調情剤(附えはソルベントナフサ、ホワイトオイル等の版状設化水果)と心約80:20 (監点比)心傷和物をラム押出し気は/及び任 性することによりシート状帯仕感形状の成形体 (顧由化減約95多以上)にし、その収形体か ら段状調情剤を細出または弾発(級状調情剤の 砂点以上に個種する)によつて確去し、仄いて

- 4 -

0.2~5 Kg/Qm²、マトランクス引張り扱さ 514 Kg/Qm以上,內厚 U.U1 mm 以上任産。

そして PTF B 固有心性質により表面は他めて 情性に富み,又使考な轍水性により水燈凝率が リー1 cm³/min·dm³·1maq と小さい。又耐熱・耐 乗品性に使れている。

そして上心多九寅年で構成した督年1円に任 え出2を収得し、その督体1を水るをはつた邦

特開 四55-54825 (3)

湖水性の外容器4内の水に漬けて放電する。収 は外容器4円に水を育使させた例えばスポンジ 片。フェルト片。機等の水管便体を収容し、そ の水管便体中に容体1を組め込んで放離するこ とにより容体1の外面に水を常時作用させる。

使つて本発明に依れは

(1) 値え土 2 を収容した谷体 1 の外側に水を多重 に存在させておけば、その水が塩端に健少す むまでは外容器 4 円への水補船をする必要が なく、水柏麻岡端を長くすることができる。

- 7 -

スーサ台で、外容器4%は内容器1と一体に形成してもよい。

文部3回のように値吻の根を肥料を含ませた 値之土2と共に重気性で且つ鉱水性の遅鎖多孔 貫鹸体1(多孔質緩単体,成は循環部材とのラ ミネート体)で包み込み。それを心間に値える ようにしてもよく。この場合も塩中の水分が水 蒸気の形態で皮体1を通つて銀内側の根之土2 に使人してその根え土2を常に速度に遅めらせ もと共に、肥料の損失を防止する効果がある。 異 解 肖 1

直径約20 0m。候約100m。内庫約1.5mm があり、20プラスチック数円形容器の関係及び成盤に直径約2 mmの多数の内外連連小礼を形成し、その礼のき名器の内面を下記の通気性で且つ鍵水性の連続数式化性多れ質域で内吸りし、これを復え土収容用内容容とした。

形化質級中容公路51-18991号公職に 配載の製法に従つて製造(毎伊工程:約5UU 公存四級で10番編申、競政工程:約54UC ②又様え土2に属こした肥料は、各体1を構成する多れ変像が水無気・空気等気体以外の液体或は固体を適さない性質のものであるから、各体1の外側に削出することが衍止され、 配料の損失を生じない。

⑤又値え土2は常に通旋に使つた状態に保持されて地震の通過状態にはならないので機関れな生じませることがない。

もので所刷の目的がよく達成される。

成1四に於て外容器4は内容器1を収容し且 つ内容器1との空間内に適益量の水を収容出来 る大きさで非個水性のものであれば材質は問わ ないか,収容した水3の長期放緩による減敗を 防止する目的に於て解外容器4も内容器1と同 機に踵の金部又は一部を過気性で且つを水性の 是磁気化性多化質体で無成することによりその 外容器の多化質量を通って外気の酸末が外容器 内の水中にとけ込み,水の減敗が防止される効 米が待られる。6は内容器1の外底面を外容器 4の内底面の6常暇びかせた状態に保持するス

- v -

5分間)して得た。単さ約 0.04 mm 。平均数允益約 8 mm 。数扎率 9 G f 。ガーレー・ナンバー1 秒。水磁磁率 0 Cm³/min・dm²・1 maq のポリテトラフロロエテレン 傾頭の連続領域允许多孔質

上配内容器内に元分に乾燥させた展業主を入れ、ひまわり、ニンジン、サルビアの3個類の確を失々5粒づつ呼いた。

そして収穫的1日根のタライを外容器として利用し、そのタライ内に上記の円容器を属さ約50m相のスペーサ台を介して収容し、タライ内に水を入れて内谷谷の外向を水にひたした状態にして放進したところ、ひまわりは7日使、エンシンは9日後、サルビアは14日使に失々発発し、その後駆闘に生投し、タライに対する水槽程は20日に一成行なう程度で足り、後属れも生じなかつた。

比 収 的

水板きれのない非確水性容益内に腐棄土と水 を入れ、ひまわり、ニンジン、サルビアの値を

特別 昭55-54825 (4)

呼いて放産したところ、ひまわりは4日後、ニンジンは6日後、サルビアは10日後に始撃したが、20日後には全て機械れを生じた。

美 雁 约 2

福選層として厚さ約 (1.44 m のナイロントリコット 布を用いその片面に 。 突履例 1 で使用したと同じポリテトラフロロエチレン 傾脈の連続 彼気九性多九質威をポリエステル系装置別を介してラミネートした。 前級者別は疑者別層で多九質威の通気性が全面的に失なわれないように降く , 収は雇任的に使用する。

そして上記りミオートシートを越プレス収形して収益的200m。飛さ約100mの円形容益と、進益的500m。深さ約150mの円形容益以大小2個の容益を作つた(何れも多孔質りでオート曲が円側)。

小智識を値え上収容用内容器としてその中に 尤分に 乾燥させた 収径的 0.3~1 mmの 砂利と水 番性配料の 場合物を入れ、ひまむり、ニンシン ・サルビアの 3 健細の確を失々 5 位つつ輝いた。

-11-

. .

4. 過順の簡単な説明

出1 凼は不須明育成袋童の一何心的田凶,第 2 四は水分の透過線超過明四,第3 四は種切の 供部分を破水性で且つ地気性の連続研究礼性多 九個属で以んで吸回に催えた状態図。

1 は超级性で且つ超水性の建模级扎性多扎真体製心分体,2 は優先士。3 は水。4 は外容器、5 は確、6 はスペーサ台。

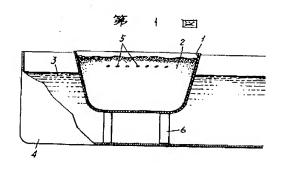
存野出端人 株式会社 码 工 社 代 堰 人 福 由 物原 七して大名為を外名機として七の中に上記代替など為さ約50mのスペーサ台を介して収容し、内容論と外容論との間に水を入れて放血したところ。ひまむりは8日後、ニンジンは9日後、サルビアは16日後に天々発がし。七の後級的に生食し。内容器と外容器との間の水面のに対する水衡制は7日に一般行なう模式でだり。依属れ、水の腐敗も生じなかつた。

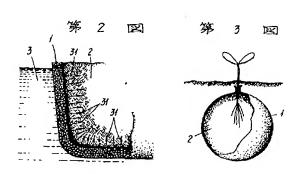
比較例

水板されのない非确水性谷器内に皮脂肉2で用いた個之土(砂利)と水を入れ、ひまわり、ニンジン、サルビアの機を稀いて放置したところ、ひまわりは4日後、ニンジンは5日後、サルビアは9日後に始撃したが、25日後には全て役所れを生じた。

前,吳應佛 1 及び比較門,延廣內 2 及び比較 例の週現來件は何れる贈出國史 2 1 C。相对區 度 5 6 多である。 又允分に乾燥した状態の廣葉 土又は砂湖に値を嫌いただけで水を与えない場 台は横の始至はない。

-12-





PLANT GROWING METHOD AND DEVICE [Shokubutsu no Ikusei Hoho oyobi Sochi]

Yosuke Suzuki

UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE Washington, D.C. August 2002

Translated by: FLS, Inc.

PUBLICATION COUNTRY	(10):	JP
DOCUMENT NUMBER	(11):	55054825
DOCUMENT KIND	(12):	A
PUBLICATION DATE	(43):	19800422
PUBLICATION DATE	(45):	
APPLICATION NUMBER	(21):	53125169
APPLICATION DATE	(22):	19781013
ADDITION TO	(61):	
INTERNATIONAL CLASSIFICATION	(51):	A01G 9/00; A01G 1/00
DOMESTIC CLASSIFICATION	(52):	•
PRIORITY COUNTRY	(33):	
PRIORITY NUMBER	(31):	
PRIORITY DATE	(32):	
INVENTOR	(72):	SUZUKI, YOSUKE
APPLICANT	(71):	JUNKOSHA CO., LTD.
TITLE	(54):	PLANT GROWING METHOD AND DEVICE
FOREIGN TITLE	[54A]:	Shokubutsu no Ikusei Hoho oyobi Sochi

Specifications

1. Title of the Invention

Plant Growing Method and Device

2. Claims

- (1) A method for growing plants characterized by receiving planting soil on the inside of a vessel wherein all or part of its wall is composed mainly of an air-permeable and water-repellent porous body having continuous pores, and dampening the potting soil inside the vessel by allowing water to permeate from the outside to the inside of the porous wall of the vessel in the form of water vapor.
- (2) The method for growing plants described in Claim (1) wherein a drawn polytetrafluoroethylene porous body was used as the porous body having continuous pores.
- (3) A device for growing plants which comprises an inner container for receiving potting soil wherein all or part of the wall is composed of an air-permeable and water-repellent porous body having continuous pores and a water-impermeable outer container which receives the inner container thereof and water.
- (4) A device for growing plants which comprises an inner container for receiving potting soil wherein all or part of its wall is composed of an air-permeable and water-repellent porous body having continuous pores and an outer container wherein all or part of its wall is composed of an air-permeable and water-repellent porous body

having continuous pores and receives the above-mentioned inner container and water.

(5) The device for growing plants described in Claim (3) or (4) wherein the porous body having continuous pores is a drawn polytetrafluoroethylene porous body.

3. Detailed Specifications

The present invention relates to a method and device for growing plants. There are as conventional plant growing means,

- a. ground cultivation: fertilizer permeates and diffuses widely in the soil and runs off; hence, its loss is high;
- b. cultivation in containers, such as flowerpots: the waterholding capacity is poor because a drainage hole for water is formed
 in the bottom of the container to prevent root rot. For example, it
 is necessary to water relatively often, e.g., at least once every two
 days. There is also run-off of fertilizer with the water through the
 drainage hole each time watering is done;
- c. methods for reducing the watering frequency by submerging the lower part of a container, such as a flower pot, in water: this method causes root rot to occur.
- d. methods for reducing the watering frequency by burying the lower part of the container, such as a flower pot, in the ground: this is an enormous job and the loss from run-off of fertilizer cannot be avoided.

e. hydroponics: causes root rot to occur if the water does not flow or the water is not replaced at a frequency of at least once every three days.

The object of the present invention is to obtain a unique plant growing method and device having merits, such as (1) being able to reduce the watering frequency to, e.g., once every seven days or longer, (2) eliminating the fertilizer loss, and (3) allowing no root rot to occur. Planting soil is received on the inside of a vessel wherein all or part of its wall is composed mainly of an air-permeable and water-repellent porous body having continuous pores, and the potting soil inside the vessel is dampened by allowing water to permeate from the outside to the inside of the porous wall of the vessel in the form of water vapor.

Various porous bodies having continuous pores (the porosity is, e.g., about 0.1 to 100 µm) wherein a water-repellent resin, such as polyester, polyethylene and polytetrafluoroethylene, was made the raw material and this was made a porous structure according to, e.g., the methods disclosed in Tokkai no. 52-32976, Tokko no. 51-18991 and other suitable well-known conventional methods can be utilized effectively for the air-permeable and water repellent porous body having continuous pores. Highly dense felt materials and cloth, and the like, with water-repellent resin fibers as the raw material also can be utilized.

Of these, it is surmised that a porous body having continuous pores made of polytetrafluoroethylene (abbreviated "PTFE," below) which is manufactured in the method described in the publication of Tokko no. 51-18991 is extremely effective for carrying out the present invention.

A summary of the method for manufacture thereof will be described first. By subjecting an admixture of PTFE powder and a liquid lubricant (e.g., liquid hydrocarbons, such as solvent naphtha and white oil) to ram extrusion and/or rolling at a weight ratio of about 80:20, a molding (degree of crystallization: about 95% or higher) having any given shape, such as a sheet shape, is made, the liquid lubricant is removed by extraction or volatization (by heating to the boiling point of the liquid lubricant or higher), and the molding thereof is drawn in at least one direction at a drawing ratio of at least 10%/sec. per unit time and at a temperature of at most 327°C (the melting point of PTFE). A PTFE porous body having continuous [illegible] pores, wherein numerous microscopic nodules are connected to each other by numerous fibrils ([illegible] fibers), is obtained. And then the PTFE porous body is utilized as an unsintered porous body (that is, as is), as a semi-sintered porous body set by heating at a suitable temperature, i.e., at most 327°C, or as a sintered porous body which was heat treated at 327°C or higher. Any of these states (unsintered, semi-sintered or sintered) can be utilized in the present invention.

5

10

By changing the drawing direction and magnification, the drawing ratio and temperature per unit time, and the heat setting or sintering conditions, many physical properties of the above-mentioned drawn PTFE porous body can be adjusted to the desired wide ranges, as stated below.

Porosity: 40 to 95%; maximum pore size: 0.1 to 15 µm; density: 0.15 to 1 g/cm³; Gurley number: 0.1 to 100 seconds; ethanol bulb point: 0.2 to 3 kg/cm²; matrix tensile strength: 514 kg/cm or higher; thickness: 0.01 mm or higher.

And so the surface is extremely abundant in smoothness due to the unique PTFE properties, the water permeability is low, at 0 to 1 cm³/min-dm², due to the superior water repellency, and the heat and chemical resistance are excellent.

The present invention utilizes the air-permeable and waterrepellent porous body having continuous pores, as described above, and
a vessel 1, wherein all or part of the wall is composed of the porous
body. When the shape retainability of the vessel is hardly obtained
by the porous body alone, for example, the vessel 1 should be composed
by [illegible]ing the film of the porous body on the inside of a rigid
container made of plastic, metal, and the like, in which numerous
internal and external through-holes are formed in the peripheral wall
and the bottom, or by laminating a porous film on the surface thereof

by using an adhesive to the extent that the air permeability of that film is not lost excessively, and then molding the laminated material as the vessel 1 by a means, such as a press.

And then, by receiving planting soil 2 into the vessel 1 composed of the above-mentioned porous body, and setting the vessel 1 aside in the water inside a water-impermeable outer container 4 filled with water 3, or by receiving a water-impregnated body, which is, e.g., a piece of sponge or a piece or [illegible] of felt impregnated with water, inside an outer container 4, and embedding the vessel 1 in the water-impregnated body thereof and setting it aside, the water acts on the outer surface of the vessel 1 ordinarily.

Although the water 3 on the outside of the vessel 1 is prohibited from permeating the vessel 1 through the continuous pores of the porous body per se due to the water-repellency of the porous body constituting the walls of the vessel 1, the water vapor 31 generated in the contact interface of the water with the outer surface of the porous walls of the vessel 1 invades the inside of the vessel 1 through the continuous pores in the porous walls, and the planting soil 2 inside the vessel 1 is usually supplied with an excess of moisture required for growing plants due to the invading water vapor 31 thereof. 5 denotes the seed of the plant sewn in the planting soil 2.

Therefore, according to the present invention, the anticipated object is achieved with ease because of the fact that

- (1) a lot of water exists on the outside of the vessel 1 receiving the planting soil 2. It is not necessary to supply water to the inside of the outer container 4 until the amount of water thereof is greatly reduced, and as a result, the watering time can be postponed;
- (2) the fertilizer applied on the planting soil 2 is prevented from running off to outside of the vessel 1 because the porous wall composing the vessel 1 has a property allowing only gases, such as water vapor and air, to pass through it but not liquids or solids;
- (3) the planting soil **2** is always kept in an excessively damp state but not an overtly wet state. Hence, no root rot occurs.

The material composing the outer container 4 in Fig. 1 does not matter as long as the size is large enough to receive the inner container 1 and to receive a suitable amount of water in the space of the inner container 1 and it is impermeable to water. But because all or part of the wall of the outer container 4 is composed of an airpermeable, water-repellent porous substance having continuous pores, in the same manner as with the inner container 1, for the purpose of preventing decay due to long-term standing of the received water 3, the oxygen in the outside air dissolves in the water by passing through the porous wall of the outer container thereof, which is an

advantage for preventing decay from water. **6** is a spacer stand for supporting the bottom of the inner container **1** on the outside in a state in which is usually is raised from the inside bottom face of the outer container **4**, and it can be formed integrally with the outer container **4** and the inner container **1**.

And as shown in Fig. 3, the roots of the plant are wrapped in the air-permeable, water-repellent continuous porous membrane 1 (a simple porous film, or a laminate of a reinforcing member) along with the planting soil 2 receiving the fertilizer, and it can be grown in the ground. In this case, the moisture in the earth penetrates into the planting soil 2 on the inside of the film through the membrane 1 in the form of water vapor, which is an advantage for always keeping the planting soil 2 excessively damp, and at the same time, preventing the loss of fertilizer.

) 5 Practical Example 1

10

10

Numerous continuous small holes having a diameter of about 2 mm were formed in the peripheral and bottom walls of a round plastic container having a diameter of about 20 cm, a depth of about 10 cm and a thickness of about 1.5 mm, and the inner surface of the perforated container thereof was lined with the air-permeable and water-repellent porous film having continuous pores described below to make an inner container for receiving planting soil.

The porous film was manufactured according to the method of manufacture described in the publication of Tokko no. 51-18991 (drawing process: draw 10-fold in an approximately 300°C atmosphere; sintering process: 5 minutes at about 340°C) to make a porous film having continuous holes made of a polytetrafluoroethylene resin having a thickness of about 0.04 mm, an average pore size of about 8 μm, a porosity of 90%, a Gurley number of 1 second, and a water permeability of 0 cm³/min-dm²-1 mAq.

Enough dried leaf mold was placed inside the above-mentioned inner container to sew 5 seeds at a time of three kinds, i.e., sunflower, carrot and salvia, respectively.

And then an approximately 1 m diameter basin was utilized as the outer container, the above-mentioned inner container was received inside the basin thereof with the aid of an approximately 5 cm high spacer stand, water was poured inside the basin and upon setting it in a state in which the outer surface of the inner container was submerged in water, the sunflowers germinated 7 days later, the carrots germinated 9 days later and the salvia germinated 14 days later, respectively, and they grew well after that. The plants were watered sufficiently to the extent of once every 20 days; root rot did not develop.

Comparative Example

Leaf mold and water were placed inside a water-impermeable container without a water drainage hole, and upon sewing sunflower, carrot and salvia seeds and setting them aside, the sunflowers germinated 4 days later, the carrots germinated 6 days later, and the salvia germinated 10 days later, but root rot developed overall 20 days later.

Practical Example 2

An approximately 0.44 mm thick nylon tricot cloth was used as a reinforcing layer and the same polytetrafluoroethylene resin porous film having continuous pores used in Practical Example 1 was laminated on one side thereof with the aid of a polyester-based adhesive.

Moreover, the adhesive is spread or dotted all over so that the porosity of the porous film is not lost.

And then, the above-mentioned laminate sheet was subjected to hot pressing and two (2) large and small containers were manufactured, i.e., a round container having a diameter of about 20 cm and a depth of about 10 cm and a round container having a diameter of about 30 cm and a depth of about 15 cm (the porous laminate of both containers was on the inside).

The small container was made the inner container for receiving soil. A mixture of sufficiently dried gravel having a particle size of about 0.3 to 1 mm and a water-soluble fertilizer were placed in it,

and 5 seeds at a time of three kinds of seeds of, i.e., sunflower, carrot and salvia seeds, were sewn.

And then upon making the larger container the outer container, receiving the above-mentioned small container therein with the aid of an approximately 5 cm high spacer stand, and pouring water between the inner container and outer container and setting this aside, the sunflowers germinated 8 days later, the carrots germinated 9 days later, and the salvia germinated 16 days later, respectively, and grew well afer that. They were watered sufficiently to the extent of once every 7 days from the water reservoir between the inner container and the outer container. No root rot developed from the water either. Comparative Example

Upon placing the planting soil (gravel) used in Practical Example 2 and water inside a water-impermeable container with no drainage hole, sewing sunflower, carrot, and salvia seeds, and setting them aside, the sunflowers germinated 4 days later, the carrots sprouted 5 days later, and the salvia germinated 9 days later, but root rot developed 25 days later overall.

Moreover, the [illegible] conditions in Practical Example 1 and its comparative example and in Practical Example 2 and its comparative example included an ambient temperature of 21°C and a relative humidity of 56%. The seeds do not germinate when water is not supplied even by sewing the seeds in leaf mold or gravel in an

adequately dried state.

4. Brief Description of the Figures

Figure 1 is a cross section of an example of the growing device of the present invention; Figure 2 is an explanatory diagram of the principle of moisture permeation; Figure 3 is a phase diagram of the root part of a plant grown in the ground surrounded by a water-repellent and air-permeable porous body having continuous pores.

1 is a vessel made of an air-permeable and water-repellent porous body having continuous pores; 2 is planting soil; 3 is water; 4 is the outer container; 5 are seeds; 6 is a spacer stand.

